

平成27年11月5日

## 研修報告書

会派名 市民力

大塚 健児

研修:歴史的景観をいかしたまちづくりについて

主催:杵築市政策推進課都市計画係

日時:平成27年11月5日(木) 10時~11時半

場所:杵築市議会特別委員会室

【研修報告】



(街づくりへの取組)

●杵築地区居住環境整備街路事業調査(昭和63年度~平成元年度)

歴史的なまちなみを残しつつ、現代生活に対応できる都市構造への転換を図る検討。

●歴史的地区環境整備街路事業計画調査(平成4年度)

既定都市計画道路2路線の線形変更と新規に歴史道路として13路線の都市計画決定

●杵築地区歴史道路整備計画調査(平成6年度)

第三期事業区間の計画案を作成し、併せて沿線のまちなみ整備方針を策定。

●街並み・まちづくり総合支援事業(平成10年度~平成11年度)

案内板、広場を整備。

●まちづくり総合支援事業(平成10年度~平成11年度)

歴史道路13路線が整備完了。

●まちづくり交付金(平成17年度～平成21年度)

歴史道路に指定しなかった坂道、階段、観光交流センターやポケットパーク等を整備。

●地区計画の変更(平成20年度)

家屋老朽化に伴う建て替えや土地の売買に伴う新築等により歴史的景観が失われつつあるため、杵築城下町にふさわしい街並み景観を再生。地区計画区域を36.5haに拡大。

●街並み環境整備事業(平成21年度～現在)

基準に適合する建築物等の新築、増築及び改修に要する費用の一部について補助開始。

(城下町地区まちづくり協議会の設立)

平成25年3月15日 設立総会を開催。

正会員13名、協賛会員2名、アドバイザー11名。(年会費を1万円支払う)

活動は、先進地研修、街づくり講演会、大学協働事業

(新たな挑戦)

講演会で知り合った縁から、国土交通省が推奨する「歴史的風致維持向上推進等調査」に応募。みごと選定され、「Build Live Japan2015」の誘致に成功する。

商店街の空き地を自由にデザインすることを競う大会です。

<http://bljapan2015.seesaa.net/>

(動画作品が出ていますので是非ともご覧ください)

(これからのまちづくりに必要なこと)

自立した市民「暮らし人」として、「自らが汗をかき、この故郷の創造者の一人となることを目指す」そんな「暮らし人」を一人でも育み、1cmでも市民力を高める。

【感想】

本市にも重要文化財であり、国に名勝指定された『戸定邸』があります。何か真似をさせていたただきたいという思いで視察に行かせていただきました。

説明を受けて、地区計画の変更に伴い外壁などの改修工事は大変難しい課題であると感じました。しかし、杵築市職員が積極的に外の研修会に参加をし、講師との縁から知恵をいただき、国土交通省に評価され、大会誘致の成功をしたことなど、郷土愛からくる職員のまちづくりには頭が下がります。どうしたらここまで職員のやる気を上げることができるのかは、正直わ

かりません。

ただ、松戸市の職員もしっかりと予算をつけて、外の研修会に参加をし、どんどん縁を広げ、様々な先行事例をつくってほしいと感じました。

大会は大分県内の大学だけでなく、大手企業や全国の大学からの作品募集がありました。松戸市も松戸市内の大学だけにこだわらず、杵築市を例にし、できるだけコストをかけずに魅力ある街づくりをしていきたいと思いました。



以 上